

事業概要：「選ばれるまち・とよた」の実現に向けた、若者・子育て世代向けシティプロモーション事業

新規

申請者	愛知県豊田市					初回採択回	令和8年1月募集
事業計画期間	R8-R10年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	238,779千円 (78,779千円)
事業分野	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		
目的・効果	各種プロモーションの取組を通じ、若者・子育て世代を中心に「訪れたい」「関わりたい」「住みたい」と思える魅力のあるまちであることが伝わっている状態、すなわち「とよた推し（ファン）」の人々を増やすことで、「交流」「関係」「定住」の各人口の増加に寄与し、活力ある持続可能な豊田市の実現を目指す。深刻度を増す市内産業の人手不足や、今後大きなインパクトが期待されるトヨタ自動車の新工場設立といった状況に対し、選ばれるまちとなることは、地域経済の発展に寄与するだけでなく、すでに愛知県内に形成されている産業クラスターの持続可能性を高めることから、日本の「強い経済」実現に寄与する。						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR8年度事業費	【事業概要】 豊田市は、各種ランキング等により既に魅力あるまちであるにも関わらず、現状、交流・関係・定住それぞれの視点から「選ばれるまち」となっていない。そこで、主に20～30代の若者・子育て世代に対し、民間企業やテレビ番組等と、豊田市の魅力ある資源とを掛け合わせることで、訴求力や話題性のあるシティプロモーションの取組を企画実施する。その取組により、ターゲットが豊田市の価値を感じ、共感できる質の高い情報に接触する頻度を増加させ、クルマだけではない豊かな価値を持つ豊田市のブランドイメージを向上させる。						
	【R8年度事業 経費内訳】 ・豊田市の資源を生かしたイベント実施等によるプロモーション（委託料）30,872千円 ・子育て番組と連携したプロモーション（委託料）19,965千円 ・シティプロモーション用SNSの運用（委託料）10,703千円 ・大規模イベントの機会を活用したプロモーション（委託料）11,330千円 ・インターネット調査等の実施（委託料）2,219千円						
主なKPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値	①20～39歳の転出超過数（▲73人） ②主な観光地・イベントの観光入込客数（+121.5万人） ③豊田市に対して好印象を持つ18～39歳の市民の割合（+5.7%） ④豊田市に対して好印象を持つ18～39歳の愛知県民（市民除く）の割合（+5.5%） ⑤プロモーションの総リーチ数（+750万回）					URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL	https://www.city.toyota.aichi.jp/s-hisei/gyoseikeikaku/toshikeiei/1064608.html